

H

- (1) $\angle BAC$ の二等分線と辺 BC との交点を D とすると、 $BD : DC = BA : AC = 5 : 3$ であるから、

$$BD = \frac{5}{5+3} \times 7 = \frac{35}{8}$$

である。

同様にして、

$$AI : ID = AB : BD = 5 : \frac{35}{8} = 8 : 7$$

である。

よって、

$$\begin{aligned} \vec{AI} &= \frac{8}{15} \vec{AD} \\ &= \frac{8}{15} \times \frac{1}{8} (3\vec{b} + 5\vec{c}) \\ &= \frac{1}{5} \vec{b} + \frac{1}{3} \vec{c} \end{aligned}$$

である。

また、 $\vec{AG} = \frac{1}{3} (\vec{b} + \vec{c})$ であるから、

$$\begin{aligned} \vec{IG} &= \vec{AG} - \vec{AI} \\ &= \frac{2}{15} \vec{b} \\ &= \frac{2}{15} \vec{AB} \end{aligned}$$

である。

以上より、

$$\begin{aligned} IG &= \frac{2}{15} AB \\ &= \frac{2}{3} \end{aligned}$$

である。

- (2) $\cos \angle BAC = \frac{5^2 + 3^2 - 7^2}{2 \cdot 5 \cdot 3} = -\frac{1}{2}$ であるから、

$$\vec{b} \cdot \vec{c} = |\vec{b}| \cdot |\vec{c}| \cos \angle BAC = -\frac{15}{2} \dots\dots\dots ①$$

である。また、

$$|\vec{b}| = 5 \dots\dots\dots ②$$

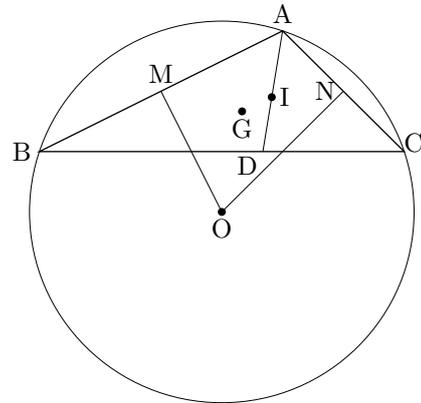
$$|\vec{c}| = 3 \dots\dots\dots ③$$

である。

ここで、 \vec{AO} は、 p, q を定数として、 $\vec{AO} = p\vec{b} + q\vec{c}$ と表される。

AB, AC の中点をそれぞれ M, N とすると、

$$\begin{aligned} \vec{OM} &= \vec{OA} + \vec{AM} \\ &= \vec{OA} + \frac{1}{2} \vec{AB} \\ &= -p\vec{b} - q\vec{c} + \frac{1}{2} \vec{b} \\ &= \left(-p + \frac{1}{2}\right) \vec{b} - q\vec{c} \end{aligned}$$



となり、同様にして、

$$\overrightarrow{ON} = -p\vec{b} + \left(-q + \frac{1}{2}\right)\vec{c}$$

となる。

ここで、 $OM \perp AB$ であるから、 $\overrightarrow{OM} \cdot \overrightarrow{AB} = \overrightarrow{OM} \cdot \vec{b} = 0$ であり、

$$\left(-p + \frac{1}{2}\right)|\vec{b}|^2 - q\vec{b} \cdot \vec{c} = 0$$

が成り立つ。

これを ①, ②, ③ を用いて計算すると、

$$-10p + 3q + 5 = 0 \quad \dots\dots\dots ④$$

となる。

また、 $ON \perp AC$ であるから、 $\overrightarrow{ON} \cdot \overrightarrow{AC} = \overrightarrow{ON} \cdot \vec{c} = 0$ であり、同様にして

$$5p - 6q + 3 = 0 \quad \dots\dots\dots ⑤$$

となる。

④, ⑤ を解くと、 $p = \frac{13}{15}$, $q = \frac{11}{9}$ である。

したがって、

$$\overrightarrow{AO} = \frac{13}{15}\vec{b} + \frac{11}{9}\vec{c} \quad \dots\dots\dots ⑥$$

である。

次に、 \overrightarrow{AH} は、 m, n を定数として、 $\overrightarrow{AH} = m\vec{b} + n\vec{c}$ と表される。

$$\begin{aligned} \overrightarrow{BH} &= \overrightarrow{AH} - \overrightarrow{AB} \\ &= (m-1)\vec{b} + n\vec{c} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \overrightarrow{CH} &= \overrightarrow{AH} - \overrightarrow{AC} \\ &= m\vec{b} + (n-1)\vec{c} \end{aligned}$$

である。

そして、 $BH \perp AC$ であるから、 $\overrightarrow{BH} \cdot \overrightarrow{AC} = \overrightarrow{BH} \cdot \vec{c} = 0$ であり、

$$(m-1)\vec{b} \cdot \vec{c} + n|\vec{c}|^2 = 0$$

が成り立つ。

これを解いて、

$$5m - 6n - 5 = 0 \quad \dots\dots\dots ⑦$$

となる。

$CH \perp AB$ であるから、 $\overrightarrow{CH} \cdot \overrightarrow{AB} = \overrightarrow{CH} \cdot \vec{b} = 0$ であり、同様にして

$$10m - 3n + 3 = 0 \quad \dots\dots\dots ⑧$$

となる。

⑦, ⑧ を解くと、 $m = -\frac{11}{15}$, $n = -\frac{13}{9}$ である。

したがって,

$$\overrightarrow{AH} = -\frac{11}{15}\vec{b} - \frac{13}{9}\vec{c} \quad \dots\dots\dots \textcircled{9}$$

である。

以上から, $\overrightarrow{AG} = \frac{1}{3}(\vec{b} + \vec{c})$ と ⑥, ⑨ を用いて,

$$\overrightarrow{OG} = \overrightarrow{AG} - \overrightarrow{AO} = -8\left(\frac{1}{15}\vec{b} + \frac{1}{9}\vec{c}\right)$$

$$\overrightarrow{OH} = \overrightarrow{AH} - \overrightarrow{AO} = -24\left(\frac{1}{15}\vec{b} + \frac{1}{9}\vec{c}\right)$$

であるので,

$$OG : OH = 8 : 24 = 1 : 3$$

である。